

(3) 事業内容

- ① 研究協議
  - 主題一「地型類型別における青年教育」
- ② 調査研究
  - 「とくに企業内青年教育についての調査研究」
- ③ 企業内青年教育調査についての資料作成

10. 都市勤労青年教育振興協議会の設置

(1) 趣旨

都市における勤労青年の健全育成を図るため、指定地区に協議会を設置し、青年の実態や教育的課題を把握して、総合的な青年教育の振興策を協議し、その実現を図るとともに、成果を県内に波及する。

(2) 期日、会場

昭和48年 5月12日 会津若松市公民館応接室  
 昭和48年10月24日 会津若松市公民館応接室  
 昭和49年 2月20日 会津若松市公民館応接室

(3) 協議会委員

氏名	所属・役職名	住所
山王丸 茂	会津地区経営者協会専務理事	会津若松市室町4～24 (2) 4343
鈴木 信雄	会津青年会議所 前理事長	南千石町6～5 (2) 5825
須佐 誠	会津若松商工会議所事務局長	南千石町6～5 (2) 4522
千葉 賢三	県立第二高等学校 副校長	徒之町1～37 (2) 2660
小池 正美	会津若松商工労政事務所所長	追手町7～5 (4) 1111
星野俊八郎	市社会教育委員	材木町一丁目 10～32 (4) 5600
安達 慶雄	市企画調整部長	東栄町3～4 (3) 1111
小治 賢輔	市商工企業 商工観光課長	東栄町3～4 (3) 1111
桜木 甚吾	市教育委員会 教育長	栄町3～50
渡部 宏	市公民館長	栄町3～50 (2) 1874

(4) 講師

福島大学教育学部教授 古箴安好

(5) 協議経過

第4回協議会 (48.5.12)

本調査「勤労青年生活意識調査」実施項目の最終検討

第5回協議会 (48.10.24)

「勤労青年生活意識調査」の調査結果について

講義「調査結果の分析方法」について

第6回協議会「調査結果 (49.2.20)

講演「会津若松市における勤労青年の生活意識について」

育成懇談会

「会津若松市における勤労青年教育振興方策について」

(6) 資料作成

「都市勤労青年育成のために」の作成

11. 青少年教育指導員の設置

(1) 趣旨

青少年の充実振興を図るため、市町村における青少年団体活動の企画立案、実際指導ならびに青少年団体の健全育成についての指導にあたり、もって本県青少年教育の振興をはかる。

(2) 任務

青少年教育指導員は、市町村教育委員会、公民館、社会教育関係団体の求めに応じ、つぎにかかげる事項について指導助言に当たる。

- ① 青少年団体の運営
- ② 青少年の学習活動に関する事
- ③ その他青少年教育の振興に関する事

(3) 昭和48年度青少年教育指導員名簿

教育事務所	担当地区	氏名	住所
県北	信夫 伊達 安達	八島 博正	伊達郡国見町大字山崎 字中川前
県中	郡山 岩瀬 石川 田村	菊地賢太郎	郡山市虎丸町24-5
県南	西白河 東白河	鈴木 恒之	東白川郡塙町大字真名畑 字松口 13
会津	北会津 耶麻 両沼	井関 亨慈	会津若松市新横町5番5号
南会津	南会津	鈴木 慎介	南会津郡只見町大字只見 新町2041
いわき	いわき	西郡 忠幸	いわき市平下片寄字立坂95
相双	相馬 双葉	愛場 誠	双葉郡大熊町大字下野 上後山 182

12. 文部省認定社会通信教育受講者研究集会

(1) 趣旨

県内の文部省認定社会通信教育受講者や関係者が一堂に会し、学習方法や体験などを話しあい相互に激励しながら、学習意欲を高めるための機会と場を提供し、もって本県社会通信教育の振興をはかる。

(2) 期日、会場、参加者

- ① 期日 昭和48年11月11日
- ② 会場場 いわき市立平第二小学校
- ③ 参加者 県内文部省認定社会通信教育受講者および受講希望者ならびに市町村教育委員会社会通信教育事務担当者 120名

(3) 面接課程・実施団体・面接講師

面接講座	実施団体	講師
早稲田速記講座	川口学園早稲田速記通信教育センター	栗城正義
書道・ペン字講座	日本書道教育学会通信教育部	須田哲夫
レタリング講座	日本通信美術学園	佐藤玲子
文化服装講座	並木学園文化服装学園通信教育部	高橋啓子
きもの通信講座	大塚学院大塚末子きもの通信教育部	武田敏子
栄養と料理講座	香川栄養学園女子栄養大学通信教育部	高田宮子
保育講座	日本学芸協会	倉園昭雄
英語カレッジ講座	日本英語教育協会	早川俊一
電話級アマ技士講座	財団法人無線従事者教育協会	寺島栄吉